

# 日本障害者モータースポーツ協会統一四輪競技規則

2017年4月2日公示

## 第1条 大会と組織

日本障害者モータースポーツ協会(以下HRA)が主管するハンディキャップドライバー日本一決定戦FINAL(本大会と呼ぶ)、及びエリア戦に関する競技規則を以下のとおり制定します。  
大会はHRAの公示する統一競技規則、統一車輛規則、エリア戦実施規定、及び各オーガナイザーが公示する大会特別規則によって規定されます。

## 第2条 規則の遵守

大会に参加する競技参加者は、本統一規則の他、競技会主催者が制定した大会特別規則書を遵守しなければなりません。また、競技参加者は、選手の同行者・チーム員・ゲストなどに対して、十分に規則を説明し、遵守させる義務があることを了承してください。競技期間中の怪我や事故には十分注意してください。

## 第3条 大会日程

(本大会日程)

2017年11月19日(日曜日)筑波サーキットコース1000

(大会名)

ハンディキャップドライバー日本一決定戦FINAL

(エリア戦)

別途お知らせします。

## 第4条 ドライバーの参加資格

本大会に参加するドライバーは、日本障害者モータースポーツ協会レーシング会員であること。ただし、エリア戦に限り、一般会員、レーシング会員のいずれの資格でも参加することが出来ます。  
非会員がエリア戦に申込をした場合、申込と同時に日本障害者モータースポーツ協会の一般会員に登録されます。

## 第5条 ゼッケン番号および広告スペース

ゼッケン番号は主催者からお渡します。またゼッケンの他にも主催者指定の広告ステッカーの貼付をお願いする場合がありますのでご協力下さい。

## 第6条 参加車輛

車輛規則に合致した車輛のみが参加することが出来ます。また競技期間中の車輛の交換は出来ません。

## 第7条 参加申込

HRA ホームページからの申込フォーム。またはFAX、現金書留による申込といたします。

\* エリア戦に関しては、別途特別規則書で規定します。

## 第7条—1 参加費用

別途特別規則書にて公示します。

## 第7条—2 参加車種名及びドライバー居住地の記載

プログラム及びリザルト表に記載する参加車両名については、20文字以内とし、名称中に車両生産者（自動車メーカー）が定めた車種名（ヴィッツ、ランサー、MR-Sなど）を必ず挿入してください。

例) NIPPOフジコンDL ED MR-S

また、大会プログラムに記載するドライバー名、車両名のほか、本年度よりドライバーの居住地（都道府県名）を追加記載します。

## 第7条—3 参加の受理

参加申込を行った日より、参加費支払いの義務が生じます。また、この日以降の参加キャンセルでは参加費の返金は行われません。

\* エリア戦に関しては別途特別規則書に規定します。

## 第7条—4 競技会の中止と参加費の払い戻し

本競技会は安全に競技を行うことが出来ないと、コース所有者、競技主催者が判断した場合、競技会を中止することがあります。この場合、参加費は払い戻しに関する手数料金1,000円を差し引いた金額を、開催日より起算して30日以内に現金書留にて返金します。ただし、競技会日程中の「参加受付」が開始された以降の中止については、金銭の返金を行いません。また、基本的に日程の延期は行いません。

\* エリア戦に関しては別途特別規則書に規定します。

## 第8条 競技方法

競技の方法を以下の通り定めます。

### 第8条—1 競技方法

主催者が指定するコースを単独、もしくは複数台で走行し、その走行タイムによって順位が決定されるジムカーナ形式、またはサーキットトライアル形式でのタイムアタックです。計時は1回又は2回行われ、速いほうの走行タイムが記録タイムとなります。

スタート方法は特別規則書に記載します。

なお、実走行タイムに、第8条—5、6に規定する「フィジカルタイムハンデ」と「排気量別タイムハンデ」を加算した合計タイムが最終の記録タイムとなります。

$$\boxed{\text{実走行タイム}} + \boxed{\text{フィジカルハンデタイム}} + \boxed{\text{排気量別ハンデタイム}} = \boxed{\text{記録タイム}}$$

### 第8条—2 順位認定の特例

同一の記録タイムの車両が2台以上あった場合は、双方が同一順位となります。

### 第8条—3 反則行為及び罰則

違反行為が発覚した場合は罰則が適用される場合があります。各罰則は以下の通りとし、適用の判断は主催者に委ねられます。

- ① 訓戒
- ② タイムペナルティー
- ③ 失格
- ④ ライセンス剥奪

#### 第8条—4 排気量別ハンデタイム

①排気量別のクラス分けの代替手段として、排気量別にあらかじめ表1のタイムを走行タイムに加算します。これにより排気量に関わらず優勝の可能性を確保します。

排気量は100cc単位で計算し、100cc未満の数値はすべて切り上げます。

例) 1799ccの車は1800ccとして計算します。

②ターボ換算後の排気量が4000cc以上の車両の排気量ハンデは、+7, 5秒で固定します。

③過給機(ターボ)車については、次の2通りから任意で選択します。

(A)、加給圧が純正設定と変更の無いものは、排気量に1, 5を乗じた数値を換算排気量とします。

(B)、加給圧が純正設定以外のものは、排気量に1, 7を乗じた数値を換算排気量とします。

④ボアアップ、面研、純正オーバーサイズピストンなどのエンジン加工によって、排気量が純正状態から変更した車両も、正確な排気量数値を申告してください。

表1

排気量(ターボ換算を含む)	タイムハンデ (コース距離2000mあたり)
1000ccを基準	0秒
1000ccから100cc増えるごとに	<u>+0.35秒</u>
4000cc以上	+7, 5秒で固定

例) 1500ccの車は走行タイムに1, 75秒加算。

2000ccの車は走行タイムに3, 5秒加算。

3000ccの車は走行タイムに7秒加算。

4000ccの車は走行タイムに7, 5秒加算。

#### 第8条—5 フィジカルタイムハンデ

フィジカルタイムハンデは、実走行タイムに対して減算される身体障害別のハンデタイムです。原則として装着している運転補助装置によって区分されます。ハンデタイム、身体障害の要件は以下の表2の通りとします。

表2

ドライバーカテゴリー	運転補助装置の種類	該当する主な障害の程度・部位	減算タイム
カテゴリーA	装置の装着無し	聴覚障害ほか	<u>0秒</u>
カテゴリーB-1	手動アクセル&ブレーキ (上肢障害無し)	脊髄損傷ほか	<u>-1秒</u> <u>/2000m</u>
カテゴリーB-2	手動アクセル&ブレーキ (上肢障害有り)	頸椎損傷ほか	<u>-3秒</u> <u>/2000m</u>
カテゴリーC-1	左アクセル (上肢障害無し)	右足の切断や麻痺ほか	<u>-1秒</u> <u>/2000m</u>
カテゴリーC-2	左アクセル (上肢障害有り)	右片麻痺ほか	<u>-2秒</u> <u>/2000m</u>
カテゴリーD	旋回ノブのみ (左右上肢いずれかの障害)	左片麻痺 左上肢障害	<u>-1秒</u> <u>/2000m</u>
カテゴリーE	ペダル延長装置	—	<u>-2秒</u> <u>/2000m</u>

カテゴリーF	ジョイスティック・足動車	—	—30 秒 /2000m
--------	--------------	---	-----------------

\* 肢体不自由があっても、上表の運転補助装置を装着していない場合は、カテゴリーAとなります。

#### 第9条 参加受付

参加者は参加受付時間中に参加受付を行ってください。時間内に参加受付を行わない方は競技に参加できません。また、参加受付時には「大会当日有効な自動車運転免許証及びレーシングライセンスカードを受付に提示してください。」

#### 第10条 公式車両検査

参加者は公式車両検査に参加しなければなりません。これに参加しない方は出場することができません。

#### 第11条 燃料

自由。携行缶を持参する場合は車両1台あたり20Lを限度とします。

#### 第12条 エアバックコンピュータ

エアバックの競技中の起動については、参加者の責任において自由としますが、作動させたくない場合は、あらかじめエアバックコンピュータのコネクタを確実に外してください。縁石の乗り越えなどで衝撃があった場合、エアバックが作動することがあります。また、競技中に作動させた場合はその時点でリタイヤとなります。

#### 第13条 ハイブリッド車両及び電気自動車の参加

本競技会は電動モーターで車輪を駆動させる4輪車両の出場を認めています。排気量換算は行わず、エンジン排気量別のハンデタイムを適用します。電気モーターのみで駆動する車両の排気量ハンデについては、別途特別規則書に記載します。

#### 第14条 再車検

特別規則書に規定される台数による、競技終了後の車両及びドライバーの装備品に関する再車検を行う場合があり、該当者は必ず参加しなくてはなりません。

#### 第15条 抗議

本大会では、競技参加者に抗議権は付与されておりません。

#### 第16条 保険

競技に参加するドライバーは、レーシング会員登録時に加入したスポーツ安全保険が適用になります。スポーツ安全保険未加入のドライバーは、主催者が指定する保険に加入することが必要です。

#### 第17条 賞典

特別規則書に記載された内容の賞典を授与します。なお、賞典は重複して受賞することは出来ず、重複者がいる場合は次点順位者が対象となります。